

第23回日本物理学会Jr.セッション（2027） 募集要項

日本物理学会は、中・高校・高専生が日頃の研究成果を発表・議論する場としてJr.セッションを開催し、参加生徒の研究の発展と成長に寄与することで、物理学を通じて次世代を担う人材の育成に貢献することを目指しています。

Jr.セッションでは、本会会員との議論により物理学者の考え方・研究の進め方に触れることができ、また、他校の生徒・引率の先生方との交流により研究の視野を広げることができます。皆さんの自由な発想による研究の応募をお待ちしています！

日時

2027年3月13日（土）

8：55～12：30（終了時刻については変更の可能性があります）

場所

オンライン開催（Zoomミーティングを用いたライブ配信）

参加費

無料（但し、Zoomに接続できるネット環境と端末等は参加者ご自身でご用意下さい。）

応募資格

全国の高等学校・高等専門学校生（但し、高専は3年生まで）、また中学生の応募も可。

但し、次に該当する場合は応募可とする。

・上記応募資格の学校に在籍していなくても、年齢が高校3年生以下に相当する場合。

・年齢が高校3年生以下に相当していなくても、上記応募資格の学校に在籍している場合。

※必ず保護者や教員等の責任者に承諾を得た上で応募してください。

※代表研究者および共同研究者の全員が上記応募資格を満たす必要があります。

応募対象研究

物理学に関わるオリジナルな研究

研究倫理の順守

Jr.セッションでは応募に当たって研究倫理の順守を次のとおり求めます。

1. 研究者（研究レポートに名前のある生徒）の全員が公正研究推進協会（APRIN）の

①中等教育における研究倫理：基礎編（e-learning）（受講無料）

②中等教育における研究倫理：実践編（e-learning）（受講無料）

の受講を終えていること。

<https://www.aprin.or.jp/e-learning/rse>

2. 応募の際に上記（①、②両方）の受講確認書PDFを提出すること。

3. 人を対象とした研究（自分や他人を対象とした研究）については個人情報（特定の個人を識別することができる情報。例：内面・外見などに関するデータやサンプル、アンケートの回答内容）の取り扱いには、研究対象の人々に不利益が生じないように、細心の注意を払うこと。

人に及ぼす影響や安全性、人権の尊重などについて慎重に検討し、研究前および応募前に

指導教諭および学校長の承認を得ること。

また、研究対象とする人の同意（未成年者の場合は保護者の同意も含む）を得ること。

4. 個人情報の取り扱い、研究の安全性、環境配慮、法令遵守などの観点で懸念があると

Jr.セッション委員会が判断した場合、応募研究を受理しないことがあります。

ChatGPTなどの生成AIの利用について

生成AIによる生成物をそのまま自己の成果物として応募・提出することは不正な行為にあたります。

生成AIを情報収集等に利用するにあたっては、生成AIが間違った解答や著作権上および倫理的・社会常識的に適切でない生成物を返す可能性があることなどを考慮し、生成物のチェックなどを十分に行うことが必要です。

なお利用した場合には、「〇〇に関する情報収集について生成系AIを利用した」

などの説明を、レポートひな形に記載の例を参考に「謝辞」にご記入ください。

研究レポートの作成や研究発表は応募者の責任において行ってください。

重複応募の制限

同一研究者が、代表研究者として応募できる研究は1件に限ります。

審査手順・表彰

応募のあった研究レポートを審査（書類審査）の上、Jr.セッションにて口頭発表をおこなう

研究を決定します（書類審査結果通知予定日：2027年2月4日（木））。

Jr.セッション当日は、第一線で活躍する物理学者が口頭発表を審査します（当日審査）。

書類審査・当日審査の結果をもとに、優秀な研究には日本物理学会Jr.セッション優秀賞、奨励賞等を授与します。（審査の観点等、審査に関する詳細は「[審査について](#)」ページをご覧ください。）

また、Jr.セッションの協賛企業による冠賞も授与します。

表彰式は2027年3月20日（土）15:00～行う予定です（東京農工大学、オンラインでのハイブリッド開催）。

表彰式当日、10：30～[現地最終フォローアップ発表会](#)を東京農工大学小金井キャンパスで開催予定です。

（任意参加。審査対象ではありませんが、Jr.セッションの一連の行事としてぜひご参加ください。）

詳細は決定次第、[Jr.セッションHP](#)にて公開いたします。

発表形式

口頭発表（Zoomミーティングを用いたライブ配信）

- ・書類審査を通過した研究はJr.セッション会場（Zoomミーティングルーム）においてスライドを使用してプレゼンテーションを行います。
- ・スライド（PowerPoint、KeynoteまたはGoogleスライド）は横版で、16：9または4：3のサイズで作成してください。
- ・発表時間は1件 15分（講演10分＋質疑応答5分）の予定です。
- ・発表時間・発表資料の作成・発表方法等の詳細については書類審査通過者に改めてお知らせします。
- ・複数のZoom会場で同時に発表が行われますので、同一学校（または同一部活・所属）から複数の研究が発表される場合は可能な限り1つの研究につき1台の発表用端末をご準備の上発表してください。

応募受付期間

2026年10月30日(金)～12月10日(木) 17時【締切厳守】

応募方法

1. 応募フォーム（「[応募について](#)」ページ上に応募受付期間に開設）

- ・ 応募フォームに次の必要事項を入力の上、送信してください。

連絡先情報

研究情報 [テーマ、学校名、研究者名、アブストラクト(650字以内)、発表歴※など]

※「発表歴」について

今回応募する研究と同様の研究を以前に発表している場合は、発表歴として「発表を行った大会名」、「当時のテーマ」（あれば簡潔に「以前の発表からの進展」も）を入力してください。
（複数回ある場合はすべて入力してください。）

2. 研究レポート

- ・ [作成用テンプレート](#)（MS-Word・PDF）をご確認の上、次の様式でご作成ください。

PDF形式

A4サイズ、43文字×42行、図表・写真などを含め4頁程度（**上限6頁**）

※ レポートの書き方については、[テンプレートも参考にしてください。](#)

研究レポート1枚目（足りない場合は2枚目も可）には以下を記入してください。

- ・ 研究テーマ
- ・ 研究者名
- ・ 研究者所属
- ・ 発表歴
- ・ レポート要旨
- ・ この研究の独自な点、各研究者のそれぞれの役割
- ・ 代表・共同研究者以外が関わっている場合の役割など

以上を記入後、改ページしてレポート本文を記入してください。

以上の部分が2頁となった場合でも**研究レポート全体**の**上限は6頁**です。

※ 研究レポートに重大な不備（研究結果の記載がない等）があると応募を受理できない場合もありますので、研究レポートの提出にあたっては十分にご注意ください。

研究レポートは、応募フォーム送信後に通知されるアップロードページより

全研究者分の

①中等教育における研究倫理:基礎編の受講確認書（PDF形式）、

②中等教育における研究倫理:実践編の受講確認書（PDF形式）、

とあわせて「ZIPファイル形式」でデータをひとまとめにして提出してください。

※アップロードファイルについては6MB以内になるよう、必要に応じて圧縮してください。

応募・参加にあたってのお知らせ・注意事項

応募時に記入いただいた個人情報はJr.セッションに関わる目的や、物理学会の会友制度、物理学会が主催する公開講座等のお知らせにのみ使用し、他の目的には一切使用しません。発表される研究情報（研究者名、所属先、テーマ等）は本会ホームページ・プログラム、協賛企業ホームページ等で公表予定です。また、発表・受賞に伴い各種媒体（新聞、テレビ、インターネット等）に掲載される場合があります。なお、Jr.セッションの活動（現地最終フォローアップ発表会や表彰式を含む）の広報のため、担当者が撮影した写真を、必要に応じて人物の特定ができないように加工した上で、ホームページ等で利用する場合があります。以上、あらかじめご了承ください。

主催

一般社団法人 日本物理学会

協賛

株式会社 リガク

JSR 株式会社

共催（予定）

高等学校文化連盟全国自然科学専門部



お問合せ先

日本物理学会事務局・Jr.セッション担当

電話：03-3816-6201（代表）

メール：jrcom-s@jps.or.jp

理研計器 株式会社

 理研計器株式会社

株式会社半導体エネルギー研究所

